

日常生活等状況調査票

記入者氏名 _____

本人氏名 _____

療育手帳の判定の際に参考にしますので、次の事項について、該当する番号を○（丸印）で囲んでください。

1 これまでに、次の機関で心理検査を受けたことがありますか。

(1) 秋田県立医療療育センター（旧秋田県小児療育センター）

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 時期：_____年_____月_____日

(2) 秋田県発達障害者支援センター（ふきのとう秋田）

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 時期：_____年_____月_____日

2 学校に通学又は就労していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 学校（勤務先）の名称：_____（_____年）

3 施設等に通所していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 施設等の名称：_____

4 病院に入院又は通院していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 病院の名称：_____

入院した時期：_____年_____月_____日

病名：_____

5 身体障害者手帳を所持していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 手帳番号：第_____号

種別等級：_____種_____級

障害名：_____

再認定の時期：_____年_____月_____日

6 精神障害者保健福祉手帳を所持していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 手帳番号：第_____号

障害等級：_____級

初回交付日：_____年_____月_____日

※ 裏面も記入してください。

7 特別児童扶養手当又は障害基礎年金を受給していますか。

1 はい 2 いいえ

「1 はい」の場合 等級： 級

8 日常生活の状況について

食事	1 全面的に介助が必要である。	2 スプーンを使うことができる。コップを持って飲むことができる。	3 はしを使って大体こぼさずに食べることができる。	4 自分で食事ができ、配膳や片付けをすることができる。
排せつ	1 事前に伝えることができない。全面的に介助が必要である。	2 事前に伝えることができるが、一人でトイレに行くことができない。	3 一人でトイレに行くことができるが、処理に介助が必要である。	4 ほぼ自分でできる。
着脱衣	1 全面的に介助が必要である。	2 ボタンがないなど、着脱衣が簡単な服は自分でできる。	3 前後、表裏を間違えることなく着ることができるが、確認を要する。	4 ほぼ自分でできる。
入浴	1 全面的に介助が必要である。	2 体を洗うための指示と介助が必要である。	3 体の手の届くところは洗うことができるが、一部介助が必要である。	4 一人で背中を洗ったり、シャンプーしたりできる。
公共交通機関の利用	1 付添いがあっても利用は難しい。	2 付添いがあれば利用できる。	3 練習すれば、乗り換えがない区間を一人で利用できる。	4 ある程度一人で利用できる。
言葉の理解	1 言葉が理解できない。	2 「駄目」「やめなさい」の指示や身近な言葉は、大体わかる。	3 日常生活に関する話は大体理解できる。	4 新聞や本などを読んで、ある程度内容を理解できる。
意思表示	1 自分から伝えることができない。	2 身振りや手振り、単語で要求や意思を伝えることができる。	3 言葉で意思を伝えることができる。	4 文字を使って意思を伝えることができる。
社会性	1 周囲の人への関心が薄い。	2 グループにいることはできるが、介助する人との関わりが主である。	3 見守りがあるグループで、仲間と一緒に行動できる。	4 見守りのあるグループの中で、ある程度役割を持つことができる。
作業	1 できない。	2 指示があれば、ごく簡単な用事などはできる。	3 指示や見守りがあれば、簡単な作業はできる。	4 理解のある職場で働くことができる。
読み書き・計算	1 できない。	2 自分の名前を読むことができるが、書くことはできない。10以下の数字を数えることができる。	3 間違いはあっても、言葉や短い文章の読み書きはできる。簡単な足し算、引き算はできる。	4 自分で考えて短い文章を書くことができる。簡単なお釣りの計算ができる。

9 行動の状況について

1 異食がある。 2 目的なく歩き回る。 3 じっとしてられない。
 4 自分の体を傷つける。 5 着ている服を破る。
 6 その他 ()

10 特記事項

※本人の状況で気になることや、大きな変化があれば記入してください。

